

やる気いっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱい

かがやく山内西の子

山内西小 HP: <https://www.education.saga.jp/hp/yamauchinishi-e/>

【長子配布】

武雄市立山内西小学校

学校だより No. 8

令和5年7月11日発行

文責：校長 福田哲也

“自分から だれにでも 笑顔で” あいさつ運動

6月12日の代表委員会（議題は「気持ちのこもったあいさつで、山内西小を笑顔いっぱいにしよう」）で決まったことを踏まえて、7/3（月）～7/14（金）の期間、毎朝ふれあい班毎にあいさつ運動を行っています。“自分から だれにでも 笑顔で”のスローガンのとおり、玄関前の当番の子ども達の挨拶の声が、全校中に響き渡っています。校内でも、いつも以上に子ども達の元気の良いあいさつの声が聞かれます。

今回の取り組みをきっかけとして、「自分から だれにでも 笑顔で」のあいさつを日常化していきたいと思っています。また、「あいさつがどうして大切なのか」ということについても、これからしっかり子ども達に伝えていきたいと思ひます。

あいさつを
すると…→



- ◇ あいて げんき あんしんかん あ た
相手に**元気や安心感**を与える。
- ◇ ひと よ かんけい きず
人と、**良い関係**を築くことにつながる。
- ◇ じぶんじしん きも よ
自分自身も**気持ち**が良くなる。



幼保小連携の取り組み

就学前の子ども達が、小学校に入学してからスムーズに学校生活に移行することができるように、本校でも保育園・幼稚園・子ども園との連携を図っています。その一環として、6月29日（木）に幼保小連携情報交換会を開催しました。会には町内4園の先生方が参加され、1年生の授業参観と本校職員との情報交換をしていただきました。

情報交換会では、数か月前まで園児だった1年生の成長の様子や、幼保小連携に関する要望等について感想やご意見をいただき、有意義な話し合いができました。

これからも、園と学校の接続期の充実に向け、連携を深めていきたいと思ひます。



西部教育事務所・武雄市教育委員会 による学校訪問

7月7日（金）に、西部教育事務所 石橋所長様、武雄市教育委員会 松尾教育長様をはじめ18名の皆様が本校を訪問され、全ての学級の授業を参観されました。落ち着いた雰囲気の中、子ども達が”自分から自分で”学習に取り組んでいる姿に、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。

午後からは、教育事務所と教育委員会の先生方にご参加いただき、研究会を行いました。当日の授業の内容や日頃の授業作りについて、様々な視点から助言をいただきました。今後の教育活動に、ぜひ生かしていきたいと思ひます。



お知らせとお願い

- ◆ 7月9日（日）に予定されていたPTAによる黒髪山登山道及び学校の除草作業が、悪天候のため延期となりました。**7月23日（日）に実施予定**です。保護者の皆様のご協力を、よろしくお願ひします。
- ◆ 子ども達の学校生活の様子等を、本校ホームページ「イベントギャラリー」に掲載しています。ぜひ、閲覧してください。（本校HP：<https://www.education.saga.jp/hp/yamauchinishi-e/>）
- ◆ 武雄市教育委員会では、夏季休業中に「学校閉庁日」を設けることとしています。本校もこれを受け、**令和5年8月10日（木）から16日（水）までを「学校閉庁日」と**いたします。詳細については、明日配布するプリントでご確認ください。